

市民建産常任委員会報告書

平成27年9月1日

委員長 高原 伸二

市民建産委員会に議会閉会中の調査事項として付託を受けておりました事項について、調査の概要を報告いたします。調査に際しましては、平成27年7月21日、22日に関係部課長の出席を求め委員会を開催いたしました。

市民部

市民国保課（11分）

平成27年6月末の総人口は、前月末に比べ55人減少、世帯数は5世帯の増加、外国人人口は前年度に比べ21人減少、平成27年4月から6月の住民基本台帳カード交付枚数は76枚、その他国民年金ほか各種制度対象者数等について報告がありました。

委員から、国民健康保険体制が、県に一本化していくスケジュールが進められているがとの間に、平成30年度から、財政に関するものは県が、あとの保険の賦課徴収及び資格の管理、保険事業、保険の給付に関しては、市町村が行うようになると聞いているとのこと。

環境課（50分）

環境整備係から、第2次古賀市環境基本計画に伴う環境報告書を作成中との報告がありました。ぐりんぐりん古賀から、環境体験講座を5回実施、環づくり事業は、3件着手している。また、市とほたるの会共催の水辺の学校を予定している等の報告がありました。グリーンカーテンの匠事業から、苗の植え方講習会、省エネ講座や意見交換会等の報告がありました。エコ診断事業から、平成26年度に県内279世帯の実績のうち、古賀市では73世帯を実施、県内トップで福岡県温暖化防止活動センターより感謝状が贈呈されたとのこと。

ごみ対策係から、今年度と来年度の2年間で1日1人当たりのごみ処理量について82グラムの削減が必要になるとのこと、他に、資源化率、循環型社会形成推進事業についての報告がありました。バイオマス発電については、現在、事業化への検討のための情報収集を行っている段階とのこと。

海津木苑から、搬入量、1キロリットル当たりの処理費用、薬品の使用状況、平成27年度海津木苑整備工事、海津木苑し尿処理将来構想策定等の報告がありました。

委員から、ごみ対策係の1日1人当たりのごみ処理量について82グラム未達成をどのようにすれば、解決していけるのかとの間に、今年度、アンケートによる市民意識の把握を行い、来年度以降、生ごみの分別実証実験につなげ、また、ごみ減量の啓発にも力を入れていきたいとのこと。

収納管理課（35分）

平成26年度の収納状況について、市税の現年度分と滞納繰越分、国民健康保険税の現年度分と滞納繰越分、後期高齢者医療保険料の現年度分と滞納繰越分等の報告がありました。

滞納処分実施状況について、差押え件数は680件、ファイナンシャルプランナーの相談実績は76件（税充当額3,070万9,300円）、弁護士相談実績は16件（税充当額865万9,000円）、搜索実績は22件（差押えた現金8万6,014円、動産438品）、合同公売会の実績（落札額55万6,302円）等の報告がありました。

その他、確定延滞金の状況の報告があり、平成 27 年 6 月現在で 1 億 1,109 万 359 円とのこと。確定延滞金の状況を委員会報告することになった経緯は、監査委員からの指摘で、決算資料の「財産に関する調書」の債権欄に計上するよう改善を求められた件に対応したもので、決算資料を作成する財政課と協議を行った結果、この欄には「決算年度の歳入に係る債権以外の債権」を記入することになっており、確定延滞金の記載はなじまないため当委員会への報告としたとのこと。

市税課(17分)

市民税係から、年間業務スケジュールの報告後、市税の調定状況について、市民税は前年度同時期に比べ 315 万 4,299 円の減。軽自動車税は前年度同時期に比べ、224 万 7,100 円の増等の報告がありました。

資産税係から、年間業務スケジュールの報告後、固定資産税の調定状況について、前年度同時期に比べ 474 万 4,800 円増等の報告がありました。

委員から、27 年度と 26 年度の比較で、納税義務者は増えたけども調定額は減、この要因についてどういうことが考えられるかとの間に、団塊の世代の退職と認識しているとのこと。

人権センター(8分)

同和問題啓発強調月間の取り組みについて、期間、事業内容、街頭啓発、横断幕の設置、啓発強調月間放送、第 35 回古賀市同和問題を考える市民のつどい等についての報告があり、最後に、みんなの人権セミナーについて報告がありました。

委員から、人権センターでは、相談 5 (ファイブ) という相談事業があるとのこと、説明いただきたいとの間に、毎月 5 の付く日に、相談 5 (ファイブ) を人権擁護委員、行政相談員とともに実施している。あらかじめ相談内容等を予約受付し、速やかに対応できるように取り組んでいる。市役所内のなんでも聞くコーナーや、サンコスモを含めた市内の各課との連携によって、相談事業をつないでいるとのこと。

建設産業部

水道課(32分)

配水係から、平成 27 年度給配水管漏水調査業務委託、進捗率は 60%。平成 27 年度天神 1 丁目配水管布設替工事について、進捗率は 80%。平成 27 年度筵内配水管布設替工事については完了等の報告があり、その他 5 件の工事についても報告がありました。

浄水係から、平成 27 年度花鶴揚水機場導水ポンプ設置工事について報告がありました。

給水係から、平成 26 年度末に 5,091 件の債権放棄を実施、金額は、3213 万 9,113 円とのこと。

委員から、天神 1 丁目配水管布設替工事に関して工事期間中に、複数箇所陥没等が起きたという話を聞いている。現状とそれに対する対策についてとの間に、都合 3 カ所ほど陥没が起きており、写真等で確認したが原因についてはわからない。工事自体の不手際などではないが、地域住民の方に心配をおかけしたのは事実で、おわび申し上げるとのこと。

下水道課(24分)

公共下水道事業から、古賀水再生センター最初沈殿池機械設備更新工事など 11 件の補助事業、古賀水再生センター給排水設備更新工事など 13 件の単独事業の報告がありました。

農業集落排水事業から、薦野・米多比地区については、1 期地区を平成 22 年度から平成 28 年度で計画しており、2 期地区についても、今年度から平成 31 年度までの完成を目指して整備を行って

いるとのこと。また、補助事業 13 件、単独事業 4 件の報告がありました。

合併処理浄化槽設置補助事業から、当初予定基数 25 基に対し 7 月 15 日現在の交付申請受付基数は 3 基とのこと。その他として、福津市と協議を行っていた、苅目川の分水計画事業が中止に至った経緯についての報告がありました。

委員から、苅目川の分水計画事業を平成 25 年から取り組んできた中で、古賀市として支出した金額がどのくらいあるのかとの間に、福津市からの依頼を受け、千鳥ヶ池公園に分水は可能かどうか、流量関係、容量関係の検討等に委託費として約 1,000 万円弱の事業を国庫補助事業で実施しているとのこと。

農林振興課（17 分）

農林振興係から、農業振興費関連で農産物移動販売促進事業補助、農地費関連で農業用施設機能維持活動支援事業、森林保全費関連で荒廃森林再生事業委託等の報告がありました。

農政係から、農業振興費関連で農地利用集積促進事業の国庫事業と県単事業について報告がありました。農業者育成事業では、人・農地プランに位置づけられた青年就農者を支援する事業の報告がありました。地域農地有効利用推進事業では、今後懸念される、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などに対し、今年度も「人・農地プラン」がまだできていない農区を対象に、小野校区と谷山農区で事業説明を行っているとのこと。

その他として、二つの債権について、古賀市債権管理条例第 8 条第 1 項に基づき平成 27 年 3 月 31 日をもって債権放棄し、不納欠損処理をした。債権放棄は、議会への報告事項であることから、9 月議会での報告に向け現在事務処理を進めているとのこと。

委員から、農産物移動販売促進事業補助について、進捗状況、新しい車両が動き出す時期について、いつ頃になるかとの間に、10 月中の納入を目指しているのので、実際に新しい車両での移動販売については、早くても 11 月になるのではないかとのこと。

商工政策課（36 分）

企業支援係から、無料職業紹介所について、あっせん成立状況、採用決定者内訳、平成 27 年 4 月からの累計、平成 26 年度のあっせん成立状況等の報告がありました。また、8 月に実施する工業力 P R 事業についての説明のほか、企業立地に関する条例については、次の議会上程を念頭に、今庁内で調整をしているとの報告がありました。

商業観光係から、消費生活センターについて、平成 27 年 4 月から 6 月末までの実績が、前年同期比で 31 件の大幅な減とのこと。また、プレミアム付商品券の販売状況等について報告がありました。

委員から、舞の里エリアにある、大型商業施設の撤退に伴い、市のほうでどういう働きかけを行い、把握をされているのかとの間に、今後の跡地利用や、撤退の話といった相談は、事業者のほうから受けており、地区計画に沿った施設にしてくださいとか、地域の住民の方から、日常の買い物について不安視する懸念があるということは伝えているとのこと。

建設課（43 分）

土木係から、公共土木事業について、計画されている道路橋梁総務費では 1 件、道路新設改良費で 9 件、橋梁新設改良費で 8 件、河川総務費で 1 件、街路整備費で 5 件等 24 件の進捗状況の報告がありました。

管理係から、県事業の工事について、計画されている歩道舗装補修工事、護岸工事、砂防事業等

9件の進捗状況の報告がありました。

地籍調査係から1件、谷山ダム周辺の一筆調査を行うとのこと。

委員から、近年、浚渫工事が非常に停滞し、河川の真ん中に木が生えている。どのような状況かとの間に、県に要望書を出しておりますが、要望しても今のところ、浚渫、除草をしてもらえていない箇所が多々あります。今年度もまた強く要望していきたいとのこと。

都市計画課（20分）

都市計画係から、玄望園雇用創出基盤整備計画事業、花見東地区公園整備事業の報告がありました。次に、都市計画決定等の案件が2件、9月中旬ごろに都市計画審議会を開催予定とのこと。

土地利用政策係から、空き家空き地対策事業について、古賀の魅力再発見コンテスト、景観セミナー（大人向け）等の報告がありました。

開発指導係から、高田土地区画整理事業について、進捗状況の報告がありました。

委員から、花見東地区公園整備事業について、地権者との交渉が遅れているとのことだが、工事完了予定の見通しはとの間に、工事発注は年明けごろ、工事完了は来年度中を予定しており、1年程度工事完了が遅れるとのこと。

以上、所管事務調査の概要報告を終わります。